

大伴小だより



富田林市立大伴小学校 令和2年4月27日（月）5月号

新型コロナウイルスについてのごお願い 校長 堤 周作

先日は教科書等の配付のために来校いただくとともに、家庭訪問（児童の安全確認）についてもご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、私たちの社会では、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大を防ごうとマニュアルのない試行錯誤を続けています。その影響で、3月の1年のまとめ、4月の新学年のスタートという、子どもにとっても教員にとっても大切な時期に、私たち大人でもこれまで経験したことがない、長期にわたる我慢を子どもたちに求めています。

この新型のウイルスについては、どのような経路で感染しどの程度広範囲に広がるのか、はっきりとわからない中、わかっていることは、このウイルスが非常に強い感染力を持っているということ、症状の重篤度が個人によって異なること（特に高齢者や疾患がある人は重篤になりやすい）、そして感染予防のためにできることがあることです。

そこで、今号では学校から保護者の皆様へ、3つのごお願いをさせていただきます。

(1) 子どものストレスについて

子どもは元気に見えても、周りの様子を敏感に感じ取っています。初めての経験に大人もどのように行動すべきかとまどっている状況ですが、子どもは不安な出来事に対峙して、身近な大人の説明を一番頼りにしています。「大切なあなたたちを守るためにはどのようにすればいいかを、みんなで一生懸命考えている」といったメッセージを是非、伝えてください。

低学年には、コロナウイルスについての事実とともに、学校や家庭は安全であることや、大人は子どもがもし病気になったら全力で世話をすることなどを伝え、安心させてください。

一方、中高学年は、コロナウイルスが自分たちの学校や地域に及んだらどうなるか、自分たちは本当に安全なのかということについて、より直接的に質問してきます。子どもたちが噂や想像と現実を分けることには、大人の援助が必要です。学校や地域で大人たちが、ウイルス拡散を防ぐためにやっている努力について、話し合ってみてください。

(2) 大人のストレスについて

保護者の皆様におかれては、政府の自粛要請の影響により、仕事などでかなり厳しい状況におかれている方々も多いかと思えます。また、外出自粛や休校が続き、子どもとずっと一緒にいることが増えて、親も子どももストレスを感じてしまうことも多くなっているのではないのでしょうか。

保護者の立場からすると、「自分の時間がない」「仕事が思うようにいかない」「これからどうなるのか不安がたくさんある」「子どもが勉強せずにゲーム（スマホ）ばかりしている」など、想像以上にイライラする要素がたくさんあるかと思えます。

一方、子どもの立場では、「友達と遊べない」「外に行けない」「やることがない」「ママやパパがなんだかイライラしている」など、子どもも結構、大変だと思えます。こんな時に、頼りたい身近な大人に怒鳴られたり、叩かれたりしたら、それはどれほど怖いことでしょう。

家の中は閉鎖的な空間で、子どもも保護者も、お互い逃げ場がありません。どうしてもイライラが高じて煮詰まった時は、大人がまず、子どもから避難してください（テレビで、イライラが募ったらトイレに入り5分スマホを見るなどの方法が紹介されていました）。

(3) 感染者、濃厚接触者等に対する偏見や差別の防止等について

感染者、濃厚接触者とその家族、新型コロナウイルス感染症の対策や治療にあたる医療従事者や社会機能の維持にあたる方とその家族の方々は、現在、命を削りながらこの未知のウイルスと戦っておられます。そのような方々に対する偏見や差別につながるような言動や行為は、断じて許されるものではありません。子どもたちは身近な大人の言動に大きく影響されます。そのため、新型コロナウイルス感染症に関する正確な知識を基に、「子どもたちが感染予防のためにできること」「しかしながら、どれだけ予防しても感染してしまう場合があること」「もしあなたが感染したら、家族は全力で回復に向けて世話をすること」などを伝え、子どもに安心感を与えながら、偏見や差別が生じないように十分配慮いただきますようお願い致します。

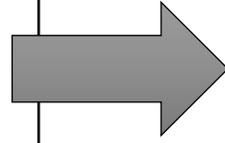
子どもには、「長い休みになっちゃったね」「歴史に残る出来事の真ただ中にいるね」「ウイルスと戦っている人や、あなたを守ろうとしている人のことを思い、では自分は何ができるのかを考えて毎日を大切に過ごそうね」など、おおらかな気持ちで語りかけ、接してもらえたらと思います。

さて、私も教職員は、刻々と変化する状況に合わせて今後について協議を重ねたり、教材や宿題を準備したり、教室や廊下、トイレを一杯綺麗に整備したりするなどして、学校再開時に子どもたちの不安を一挙に吹き飛ばしていこうと準備を進めています。今後とも本校教育活動のスムーズな再開に向けて、ご理解の程、お願い申し上げます。
<参考> 日本学校心理学会HP

きゅうこうきかん えんちよう かのうせい
休校期間が延長される可能性があります。



がつなか もく どうこう うむ
5月7日(木)の登校の有無については、
おおともしょうほーむぺーじ みまもるめ どう
「大伴小ホームページ」「ミマモルメ」等で
はいしん かくにんくだ
配信しますので、ご確認ください。



お知らせ

1. 就学援助の申請について

- ・申請期間が延長となり6月15日までとなりました。
- ・申請用紙は学校もしくは市役所3階教育指導室にございます。
- ・申請は各家庭1枚で結構です。(2枚、3枚と提出する必要はございません)
- ・毎年申請が必要です。昨年度、認定を受けた方も再度申請が必要です。
- ・提出は学校もしくは市役所3階教育指導室まで。



2. 図書カード(QRコードが印刷された用紙)2,000円分の配付について

- ・大阪府より、児童の家庭での学習支援を目的として配付します。
- ・用紙が届きましたら、「学校ホームページ」「ミマモルメ」でお伝えします。



3. 創立記念日について(再掲)

- ・5月11日(月)の創立記念日は、この間の状況を踏まえ、授業を行います。

4. セクシュアルハラスメント、体罰について

- ・相談窓口は村井教頭、岸野養護教諭となります。何かございましたら、お気軽にご相談下さい。担任に相談していただいても結構です。



5. 大伴小ブログについて

- ・大伴小ホームページに大伴小ブログを開設しました。
- ・パスワードは「
」です。(現在はパスワードなしです)

【学校再開時の感染症予防対策】

- ・手洗いを徹底させます。・消毒液を全教室に準備して手指の消毒を行います。
- ・教室は常に窓を開けて換気します。
- ・机の間隔をできるだけ離し、密接する場がないようにします。
- ・始業式は体育館で低・中・高学年に分けて間隔をあげ、換気しながら実施します。
- ・音楽はしばらく鑑賞を中心とした授業を行います。